東日本大震災から10年後の福島ー
今の日本に問う、社会への痛烈な怒りと切なる祈りの物語。

映画『こんな事があった』上映記念企画
私の「こんな事があった」エピソード募集

2011年3月。あの日から、私たちはそれぞれの時間を歩んできました。 そして今、社会の空気もまた、あわただしく変化しようとしています。

大きな議論や声高な主張が飛び交う中で、「自分の小さな経験や、割り切れない迷いを口にするのはためらってしまう」と感じて、言葉を飲み込んでしまっている方はいないでしょうか。

松井良彦監督の映画『こんな事があった』の上映に合わせ、福島第一原発事故に関連したごく個人的なエピソードを募集します。その他、津波や震災のことを書いていただいて構いません。

どこにも出せずに胸にしまってきたこと。 もっと社会に伝えたいこと。上手な文章である必要も結論が出ている必要もありません。 まとまりのない想いも、ここにはそのまま置いていってください。正解も不正解もない、あなたの「手触りのある記憶」を、映画館という様々な人が集う場所で分かち合いたいと思っています。

お寄せいただいた言葉は、館内での展示やトークイベント(5月1日㈮）での代読を予定しています。一人ひとりの記憶を、この街の共有の財産として大切に扱わせていただきます。

募集に関する同意事項

●**公開と非公開の選択について** お寄せいただいたエピソードは、本企画の趣旨に基づき、シネ・ウインド館内での展示やトークイベントでの代読に使用させていただきます。「公開を希望しない（実行委員に読んでほしいだけ）」を選択された場合、お預かりした内容は外部へ一切公開いたしません。

●**掲載にあたっての配慮** 展示スペースの都合や代読時間の制限により、文意を損なわない範囲で一部抜粋や要約をさせていただく場合があります。また、特定の個人を誹謗中傷する内容など、企画の趣旨にそぐわないと判断した場合は掲載を見送ることがあります。

●**お名前の扱い** 公開の際のお名前は、ご自身で記入された名称（ペンネーム等）を尊重します。本名の記入は必要ありません。

●**掲載の取り下げについて** 公開後であっても、ご本人から取り下げの希望があった場合は、速やかに展示や記録からの削除対応を行います。取り下げの希望は4月30日17:00迄にths.natsu723@gmail.comにご連絡ください。いただいたメールアドレスと照合し削除いたします。

●**個人情報の保護** 記入いただいたメールアドレスは、内容の確認や掲載に関するご連絡にのみ使用し、事務局が責任を持って管理いたします。

同意事項の確認　下の□にチェックをお願いいたします。
□左記同意事項を確認し、同意いたします。

公開の可否について
□公開可能
□公開を希望しない（実行委員に読んでほしいだけ）

公開時のお名前
ペンネームや「匿名希望」など、展示や代読の際に使用してよい名前を入力してください。

お名前　　・　匿名希望

当時の立場や状況（任意）
例）中学生でテレビでニュースを見ていた、新潟でボランティアをしていた等

エピソードのタイトル（任意）
例）「あの時見た空の色」「ずっと言えなかった事」「初めてのボランティア」

本文
まとまらない想いもそのまま書き込んでください。裏面もご使用ください。

★募集フォームからもご応募できます

大切な言葉を置いてくださり、ありがとうございました。
受付脇のボックスにお入れ下さい。